

事業実績書

事業名	『母たちのスキルアップ支援』とスキルの活用
場所	主に沼津市内
期間	2019年4月1日 ～ 2020年3月13日
	日程 実施項目・作業項目
事業内容	※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。 (打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など) 【障害者のしごとを考えるミーティング】 ミーティングを11回実施（資料参照） （日時）毎月第2水曜日 9:30-12:00 （場所）サンウェルぬまづ 0A ルーム 事業推進にあたり、事業計画・活動報告・意見交換会、スキルアップ研修や勉強会等の計画必要事項について決定、情報交換や憩いの場になりました。 【スキルアップ研修】 (1) ジョブコーチ養成研修（9/7. 12. 21. 22. 27） 2名参加。 障害を持って働く人の特性を踏まえた上で、職場に適応して長く働けるように、専門的なサポートを学びました。 (2) キットパスアートインストラクター講座 ①洗える Bag 講座(8/28) ②ウィンドウアート講座(11/22) インストラクターの追加講習を受け、他団体との活動の幅を広げました。        

(3) パソコン・情報処理研修

書類作成未経験者が会計報告書作成 (2月)

(4) コーティング・心理学

団体での研修はできませんでしたが、個人的にセミナー参加しています。

(5) その他

① 支援人材育成研修(10/29 みしま未来研究所)

静岡県障害者文化芸術活動支援センターみらーと主催

「アートとこころ～障害者の表現と魅力～」

障害や病気と向き合う方々との関わりについての講話と
参加者それぞれの絵をつなぎ合わせたパッチワークづくりの
ワークショップを行いました。



② 著作権セミナー (1/14)

静岡県障害者文化芸術活動支援センター
みらーと主催

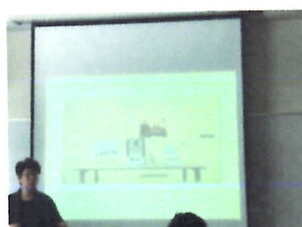
障害のある方の作品に特化した著作権等保護の
ガイドラインはまだ無く、様々な事例に基づき、
作品の著作権や所有権の基礎を学びました。



③ 展示会づくりのワークショップ(2/10)

静岡県障害者文化芸術活動支援センター
みらーと主催

ベルナール・ビュフェ美術館の学芸員さんの
講義の後に展示の実践をしました。
心のままアート展 2019 で展示の難しさを感じた
作品4点の展示についてアドバイスをいただき、
他団体と展示会場をつくりました。



(6)各地の障害者施設・事業所・工場などの見学や勉強会

①フジ虎ノ門こどもセンター(5/25)

こどもを取り巻く医療・福祉・保育・教育などの様々な機関と連携した小児難病・発達障害など総合的にケアできるセンターに見学に行きました。



②藤枝放課後等デイサービス「クルール」(8/21)

体育館のような空間に大型遊具を備え『遊びで発達を促す』をコンセプトにしている藤枝市の放課後等デイサービスへ見学に行きました。バドミントンコートがとれる広さと高さがあり、地域の子どもたちにも開放する日を設けたり、災害時にも機能できる場として検討したり、地域との交わりを考えた施設でした。



【障害を抱える子ども達の作品を基にイベント告知・啓発類を制作】

(1)グラフィックデザイナーによるデザイン講座

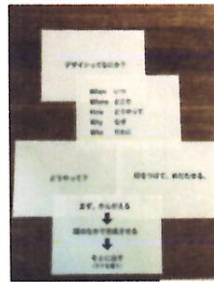
①基礎講座6回(講師:渡邊純さん)

- ・第1回デザイン講座『写真をキレイに撮ろう』
5/15(水) 9:00-12:00 サンウェル0Aルーム
- ・第2回デザイン講座『作品を取り込む』
5/22(水) 9:00-12:00 サンウェル0Aルーム
- ・第3回デザイン講座『ポスター作り①』
5/29(水) 9:00-12:00 サンウェル0Aルーム
- ・第4回デザイン講座『ポスター作り②』
6/5(水) 9:00-12:00 サンウェル0Aルーム
- ・第5回デザイン講座『ポスター作り③』
6/19(水) 9:00-12:00 サンウェル0Aルーム
- ・第6回デザイン講座『ポスター作り④』
6/26(水) 9:00-12:00 サンウェル0Aルーム



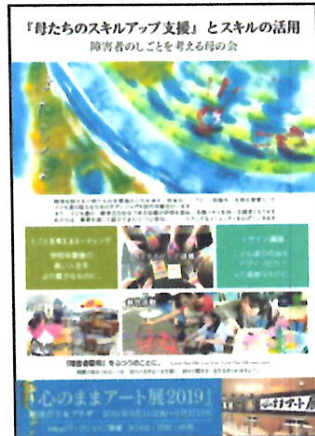
②応用講座6回（講師：矢田美紀さん）

- ・ 第1回デザイン講座 『チラシ・ポスター作り①』
7/8(月) 13:00-16:00 Numazu Design Center
- ・ 第2回デザイン講座 『チラシ・ポスター作り②』
7/15(月) 13:00-16:00 コメダ
- ・ 第3回デザイン講座 『チラシ・ポスター作り③』
7/19(金) 13:00-16:00 コメダ
- ・ 第4回デザイン講座 『チラシ・ポスター作り④』
7/22(月) 13:00-16:00 Numazu Design Center
- ・ 第5回デザイン講座 『チラシ・ポスター作り⑤』
7/23(火) 14:00-17:00 Numazu Design Center
- ・ 第6回デザイン講座 『チラシ・ポスター入稿』
7/26(金) 16:00-18:00 Numazu Design Center

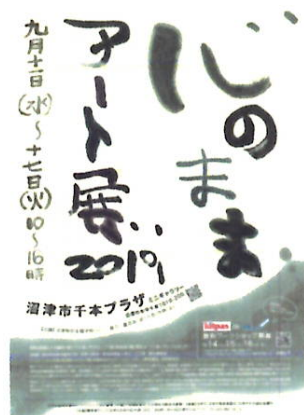


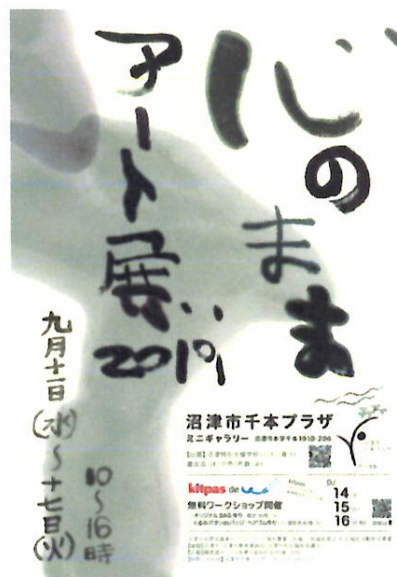
(2)子ども達の作品を基にした自主イベントのポスター・チラシを制作

- ①まちづくりファンド報告会のポスター制作
- ②沼津市社会福祉大会のチラシ制作



③『心のままアート展 2019』のポスター・チラシ制作





④静岡県東部トラック協会のステッカー制作



【子ども達の創作活動・創作意欲に繋がる場を創る】

①書道教室 (6/30 サンウェルぬまづ多目的ホール)



②陶芸教室(7/6 第二地区センター大会議室)



③絵画・造形教室(7/31.8/2 アトリエかもめ)



④木工教室(8/23 INN THE PARK 工芸館)



【プレジョブ】

(1) 商品や飲食物の販売・接客

①企業イベント出店(6/23)



②沼津市社会福祉大会(8/7 サンウェルぬまづ)



③沼津特別支援学校の職場体験授業(12/16)

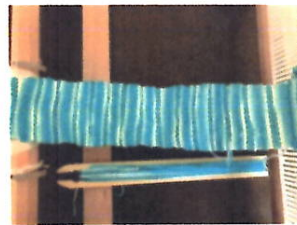


(2)ものづくり（各地のワークショップなどにも参加）
紙漉き体験(2/23 修善寺虹の郷 和紙工房)



(3)農作業・料理・手芸・IT・清掃等（作業を細分化し特化する）

- ①プログラミング体験
- ②織り物体験
- ③野菜の収穫



【地域に密着した親子参加型の取り組み】

- (1)防災について考える
参加予定だった3/1の防災セミナーが延期
- (2)地域の清掃活動などに参加
各家庭で参加（団体としての実績はなし）
- (3)地産地消・食育の推進
未実施
- (4)キットパスワークショップ開催と普及
 - ・* ハンドスタンプアートプロジェクト
 - ・ウィンドウアート
 - ・オリジナル bag づくり
 - ・くるみボタン de バッジ・ヘアゴム作り
 - ・手形アート

*病気や障害を抱える子どもたちとその子ども達を応援する皆様の
手形や足形を集めて世界一の大きな絵を描くプロジェクト

①日大三島高校文化祭(6/15. 16)

ハンドスタンプアートプロジェクト



②沼津夏祭り(7/28. 29)

ハンドスタンプアートプロジェクト



③沼津市社会福祉大会(8/7)

ウィンドウアート/くるみボタン de バッジ・ヘアゴム作り



④心のままアート展 2019(9/14. 15. 16)

ウィンドウアート/くるみボタン de バッジ・ヘアゴム作り
オリジナル bag づくり



⑤企業イベント(11/3)

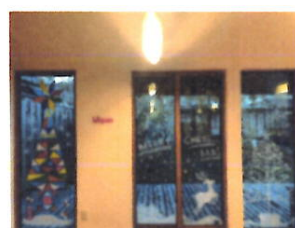
オリジナル bag づくり



⑥kitpas でサンウェルぬまづをキャンパスに(11/24)
ウィンドウアート



⑦レストランウィンドウアート (12/4)
ウィンドウアート



⑧西浦地区センター(1/19)
ウィンドウアート



⑨第二地区センター(2/1)
ウィンドウアート



⑩子育てフェス(3/13)・・・中止
手形アート



		【心のままアート展 2019】開催 （資料②参照） （日時）9/11(水)～17(火)10:00-16:00 （場所）沼津市千本プラザ （内容）沼津特別支援学校の児童・生徒の作品 富岳会・当団体の子ども達の作品 約150点を展示 *9/14.15.16は無料ワークショップ開催
事業効果		※ 事業の効果を記載してください。 ソフト部門のステップアップ型事業・ハード部門4事業については、事業計画書において設定した、成果指標と数値目標による評価を記載してください。 2019年度の成果 1. 『心のままアート展』の来場者と協賛者 【来場者】 2017年 約700名 2018年 約1000名 2019年 約1100名 【協賛者】 2017年 協賛企業15社・個人協賛12名 2018年 協賛企業50社・個人協賛32名 2019年 協賛企業82社・個人協賛53名 2. 『心のままアート展』アンケート結果（資料③参照） 3. 作品の展示依頼 ギャラリーや店頭でミニアート展を開催。 『心のままアート展』来場者以外の方にも観覧して頂くことができました。 ・市民ギャラリー（8/23 沼津市・サンウェルぬまづ） ・玄米レストランぜんな（12/4-12/29 伊豆の国市） ・清水町地域交流センター（2/10-2/13 清水町）

・ 静岡市役所市民ギャラリー (2/11-2/16 静岡市)



・ アブラック柿田川店 (2/21-4 月末 清水町・商業施設内)



・ 修善寺虹の郷 (3/29-4 月末予定 伊豆市)
作品 15 点展示予定

今後の活動予定

実施する取り組みの更なる対象者の拡大・対象区域の拡大のために以下を予定しています。

①静岡県障害者文化芸術活動支援センター「みらーと」との連携

障害者文化芸術活動支援センター「みらーと」は、障害のある人が自由に文化芸術活動を行うための支援拠点です。障害のある人の文化芸術活動への参加意欲を高め、その環境を整えるため、「相談支援」「情報収集・発信」「支援人材の育成」「ネットワークの構築」「発表等の機会創出」「障害者芸術応援隊の設置」などを行っています。

現在、みらーと主催のセミナーへの参加や情報交換を行っています。

②静岡県文化プログラムと連携

2021 年度以降も継続して実施する予定となっている静岡県文化プログラムと連携し、『エイブルアートによるノーマライズな地域づくり』を進めます。

2020 年はアート・雇用に関する専門分野の情報をより多く収集しつつ、連携できる外部専門家を増やしていきたいです。

また、誰かに必要とされる喜びを子ども達と共に感じていけるように、ありがたいが溢れる環境をつくっていききたいと思います。

自己評価

障害をもつ人も地域の中で当たり前のように生きる社会を目指し、当団体は事業を進めています。

スキルアップ研修では、様々な分野の専門家と繋がりができました。研修を受けることで知識・支援の質が向上し、また同じ悩みを抱える母たちなどへのアドバイスがより的確に行えるようになり、地域との交流は積極的に取り組むことができました。

障害について関心を持って頂くイベントや子ども達の作品を通じて、障害を抱えていても素晴らしい能力を発揮したり真面目に作業をするなど、十分に働き手としての力があることを知ってもらうことで、難しく考えていた障害理解や社会参画・コミュニティの構築は徐々にできていると思います。

事業の集大成である『心のままアート展』では、子ども達の自由な発想、豊かな色彩、ユニークな作品と新たな繋がりが生まれ、人の心を惹きつけました。

来場者・協賛者とも予定していた数値をクリアできましたが、参加者の大半は身内や福祉関係者で、一般の方の参加状況はまだまだ少ないと考えています。

次年度は、より多くの方に取り組みを知っていただくため、さらなる周知をし、作品の展示先も増やしていきたいです。